

三重県史

通史編

近現代 1

第一編 近代三重の政治・行政

第一章 近代前半期の政治・行政

第一節 廃藩置県・区制・地租改正

一 三重県・度会県の成立と初期の県治

安濃津県・度会県の成立／安濃津県から三重県へ／度会県厅の整備

目 次

序 絵
凡 例

第一部 近代の三重

概況 県人口の分布と主要都市

戸籍区の設置／三重県の郡区制／大区小区制の成立／度会県の区制

三 新県政の展開

旧慣の否定と身分の再編成／溝札と藩債の処理／徵兵令と反対騒動／徵兵検査と徵兵起避／西南戦争と竹橋事件

四 地租改正

壬申地券／三重県の改租作業／改租への抵抗／度会県の地租改正／改租の結果

五 東海大一揆

一揆の発生／荒木野屯集と松阪の毀焼／度会郡内の一揆と山田の毀焼／一志郡の一揆と権現野屯集勢／県庁攻撃の失敗／北勢への展開／愛知・岐阜県への展開／【コラム①】東海大一揆の錦絵と森田源之助／一揆の終焉／一揆参加者と一揆の構造／一揆の攻撃対象／減租の詔勅と近代日本

第二節 三新法体制・地方議会・自由民権運動

一 大三重県の成立

度会県の統合と区制改正／司法・警察機構の整備

二 三新法体制の成立と行政機構

地方三新法の成立／郡役所の開設／県境の更正と県庁舎の新築／組合町村と町村委会／連合戸長

役場制

三 県会開設と三新法下の民衆運動

県会開設と議員辞職事件／地価修正運動／一八八〇年前後の政治運動

第二節 市制・町村制の施行と町村大合併

一 市制・町村制の施行と町村大合併

市制・町村制の制定／町村大合併／新市町村の誕生

二 帝国議会開設と政党

国会開設と県内の政治運動／貴族院多額納税者議員選挙／第一回衆議院議員選挙

第四節 民費から地方税へ

一 県財政の成立と民費制度

三重県財政の成立／民費制度の導入

二 地方税と協議費の分離

県税の收支／協議費・町村費の負担

三 市制・町村制施行後的地方財政

町村合併と県財政／市町村の財政状況

第二章 近代後半期の政治・行政

第一節 府県制の施行

一 日清戦争前後の県政と県会

日清戦争前後の県政／中学校増設問題／県会の政党化と役員

二 郡制施行と郡会開設

日清戦争前後の県政／中学校増設問題／県会の政党化と役員

三 府県制施行

府県制の施行と複選制選挙／改正府県制の施行

第二節 日清戦争前後の政治問題と政党

一 帝国議会議員選挙

衆議院議員総選挙の概況／第二回総選挙と選挙干渉

二 日清戦争前の政党支部設立の動き

政党横断的団体組織の失敗／自由党三重県支部結成／改進党支部の設置

三 日清戦争後の政党支部設立の動き

戦後經營と政党の変質／進歩党三重県支部の結成／憲政党三重県支部の結成／憲政党（自由党系）三重県支部

四 地価修正運動

135

特別地価修正と地租軽減／第一議会後の地価修正運動／第一～三議会の地価修正運動／第四議会後の運動の変質／地価修正と地租増徴

五 田中警部長排斥問題

選挙干渉事件への反発／田中警部長排斥運動

六 日清戦争と三重県

日清戦争／動員兵士と戦没者数

第三節 日露戦争後の政治・行政

一 日露戦争と三重県

日露戦争と県民の動き／日露講和条約反対運動

二 日露戦争後の県政の重要な課題

県財政の膨張と主要課題／行財政整理と地元利益／熊野街道改修と四日市港拡張工事

三 市町村と地方改良運動

市町村の疲弊／町村基本財産の蓄積／県内の模範村／神社合祀

四 県会と政党

政党支部と衆議院選挙／立憲政友会県支部の結成／県会議員選挙と県政同志会／減税要求運動と農民会

五 第一次護憲運動

172

163

155

147

145

145

141

139

済和道重から講義道重へ／流動化する政党と選挙

- | 第四節 近代後半期の財政状況 | |
|--|-----------------------|
| 二 地方財政 | 中央財政と地方財政／三重県と郡・市町村財政 |
| 三 県歳出の構造／県歳入の構造／県税の特徴 | 178 |
| 四 郡・市町村財政 | 181 |
| 郡財政の構造／市町村の歳入／市町村の歳出 | |
| 五 县・市町村債 | 185 |
| 一編 近代三重の産業・経済 | |
| 第一章 近代前半期の産業・経済 | |
| 産業概況と施策 | |
| 一 産業別生産物価額の推移 | 188 |
| 二 勘業施策と博覧会等の開設 | 189 |
| 勸業課設置と勸業会の開催／万国・内国博覧会等への出品／県内で開催の博覧会・共進会／三
勸業課設置と勸業会の開催／万国・内国博覧会等への出品／県内で開催の博覧会・共進会／三 | |
| 第二節 近代前半期の農林水産業 | |
| 重県物産陳列場 | |
| 第一節 近代前半期の農林水産業 | |
| 一 近代農業への始動 | |
| 1 農産物と生産状況 | 200 |
| 一 八七七年全国農産表／農産物の盛衰と作付面積／米・茶の輸移出／〔コラム②〕近代の三重
県茶業をリードした駒田作五郎 | 200 |
| 2 老農を中心の農事改良と西欧農法の導入 | 200 |
| 勸業政策と国内の老農／米の品種改良／農業技術指導体制の形成 | 200 |
| 3 地主制度の形成 | 204 |
| 小作地の増大／三重県小作慣行調査／地主・小作対立の発生 | 204 |
| 二 林野の地租改正と官民有区分 | 207 |
| 維新前の山林の管理・利用／林野の官民有区分／民有支配の優位／町村制と村持山 | 207 |
| 三 渔場管理と水産業の近代化 | 214 |
| 海面借区制の公布と漁場の旧慣尊重／漁業組合設立と漁業調整／各地の漁業と漁法・技術／水
産物加工の生産と販売、その他 | 214 |
| 四 近代前半期の工業 | 209 |
| 近代織維産業の創始 | 209 |
| 五 近代前半期の商業 | 230 |
| 第一節 近代前半期の商業 | 230 |

第二編 近代三重の産業・経済

第一章 近代前半期の産業・経済

産業概況と施策

- 二 産業別生産物価額の推移
二 勸業施策と博覧会等の開設
勸業課設置と勸業会の開催／万国・内國博覧会等への出品／県内で開催の博覧会・共進会／三
業機況と施策

重県物産陳列場

第一節 近代前半期の農林水産業

- 一 節 近代前半期の農林水産業

1 農産物と生産状況
一八七七年全国農産表／農産物の盛衰と作付面積／米・茶の輸移出／[コラム②]近代の三重県茶葉をリードした駒田作五郎

2 老農中心の農事改良と西欧農法の導入
勸業政策と県内の老農／米の品種改良／農業技術指導体制の形成

3 地主制度の形成
小作地の増大／三重県小作慣行調査／地主・小作対立の発生

二 林野の地租改正と官民有区分
維新前の山林の管理・利用／林野の官民有区分／民有支配の優位／町村制と村持山

三 漁場管理と水産業の近代化
海面僅区制の公布と漁場の旧慣尊重／漁業組合設立と漁業調整／各地の漁業と漁法・技術／水産物加工の生産と販売、その他

1 伊藤小左衛門と伊藤伝七

五世伊藤小左衛門の企業家精神／九世伊藤伝七の二千錘紡績応募

2 三重紡績所の創業から会社設立へ

川島村へ三重紡績所設置／三重紡績所の窮状／水力から蒸気機関へ／浅沢栄一の支援／三重紡績会社の誕生

3 製糸業への取組

県内の製糸場開業／製糸業者の増加

二 地域産業近代化の胎動

1 木材関連産業

製材業／杉葉粉・樟脑製造／製紙業／紙製品・木工品・傘類

2 金属関連産業

金属鉱山／丹生水銀鉱山と輕粉／銚物業／鳥羽の漁具鍛冶と今一色の伊勢鎌

3 土石関連産業

採石業と石工／瓦・煉瓦製造業／陶磁器

4 農産物関連産業

醸造業／製油業／精米・製粉／參宮土産の菓子製造

5 海関連産業

造船業／漁網・水産加工品

第三節 近代前半期の商業

一 商業近代化への動き

1 商業戸数と会社・取引所・勧工場等

商業戸数統計と商業税区の等級／諸会社の成立と消長／桑名米商会所と米穀取引所／勧工場の開設

2 三重商法会議所から商業会議所の設立へ

三重商法会議所と分会組織／四日市商工会設置とその後／商業会議所の設立

二 通貨と銀行制度の整備

1 国立銀行条例の制定

政府紙幣の発行／通貨発行制度の政府案／国立銀行条例と設立銀行

2 改正国立銀行条例と設立銀行の増加

株式処分と条例の改正／相次ぐ国立銀行の設立／県内の国立銀行／国立銀行の廃止

第四節 近代前半期の交通・通信

一 在来運輸機構の改編と道路交通

人力車の登場／陸運会社と陸運元会社（内国通運会社）／街道名と区分指定／橋梁と渡船の状況／長野隧道の開通と熊野街道の改修

二 鉄道の導入

四日市港への鉄道建設構想／関西鉄道の開設／関西鉄道草津・四日市間と津支線の開通／参宮

鉄道の設立と展開／鉄道開通の影響

三 海運の近代化

1 蒸気船輸送の幕開けと廻漕会社

稻葉二右衛門と四日市築港事業

幕末の四日市港修築／稻葉の築港事業（第一期）／県官の四日市築港と稻葉の訴訟／大港構想

トド・レーク／稻葉の築港事業（第二期）

3 行政主導の四日市築港事業

県官事業構想の再燃／一八八七年のトド・レーク設計／市制・町村制下の四日市築港問題／運河・港内浚渫問題

4 定期航路と海上輸送

定期航路の開設と海運業／小型船による海上輸送／灯台の設置

四 通信の近代化

郵便制度の開始／電信事業の開始

第二章 近代後半期の産業・経済

産業概況と施策

336

329

325

318

310

309

300

一 産業概況	336
二 博覧会・共進会等の開設	338
県外の博覧会・共進会等へ参加／第九回関西府県連合共進会／県内開催の品評会等／神苑会農業館・微古館と県内の商品陳列館	
第一節 近代後半期の農林水産業	
一 農業組織の拡充と技術の進展	348
1 農会の設立経緯と産業組合組織	348
農談会開催と三重農業協会創立／県・郡・町村農会の設立／産業組合法施行と組合設置事情	
2 農事改良と普及	354
農事巡回教師の常置と普及活動／様々な稻作改良の奨励と規定／耕地の畦畔撤去から耕地整理事業	
3 製茶業・養蚕業	362
伊勢茶の改良と茶業組合／養蚕業の発展と管理・普及	
4 小作地の拡大と地主組織	372
大地主の土地集積と小作地の拡大／地主会組織と小作者奨励	
二 林野利用と生産の拡大	367
林野利用の地域性／木材生産の拡大過程／四日市製紙と原生林開発／森林資源造成の展開過程	

／大山林地主と林業経営

三 漁業の発達と構造の変化

明治漁業法の制定と漁場紛争／漁家戸数から見る漁業構造の変化／ハマグリ・ノリ養殖と地曳網／カツオ漁業の隆盛／真珠養殖業の開始／遠洋漁業の開始／捕鯨業の展開と衰退／三重県水产試験場の開設

産試験場の開設

第二節 近代後半期の工業

一 繊維産業の発達

1 織糸紡績業等の展開

三重紡の拡充と諸会社合併／三重紡川島分工場の売却とその後／三重紡から東洋紡へ／織物業の発展とその他の繊維業

2 製糸業の展開と工場の再編成

製糸業の大規模化／製糸場の合併

二 地域産業の近代化

1 木材関連産業

製材業／製紙業／型紙・マッチ箱生地・乾留工場

2 金属関連産業

金属鉱山／鋳物業

3 土石関連産業

石材・粘土・石灰・亜炭・セメント／陶磁器

4 農産物関連産業

醸造業／製油業／精米・素麺・オブラーート

5 海関連産業

造船業／漁網・水産加工品

6 エネルギー産業

電力業と水資源開発／ガス供給業

第二節 近代後半期の商業

一 商業の専業化と会社組織

商業戸数の推移と専業化率／商業会社の設立

二 普通銀行と県農工銀行

県内の普通銀行／四日市銀行の創立／半官半民の三重県農工銀行

第四節 近代後半期の交通・通信

一 道路交通

橋梁の整備／熊野街道等の整備／人力車の減少と荷車・自転車の増加／自動車の登場

二 幻の鉄道計画

二 中学校の成立と展開	547
私立三重女学校の創設／県内の高等女学校の成立と進展／実科高等女学校の成立	553
三 実業学校の諸相	562
近藤真琴と鳥羽商船塾／商業会議所と四日市商業学校／大湊工業補習学校・造船徒弟学校／勸業試験場・農事講習所／実業学校令の制定／県立工業学校・県立農業学校／乙種程度の実業学校と実業補習学校	563
四 師範学校の成立	570
「師範学校令」の成立／「師範教育令」の制定／三重原の師範教育の創始／三重原師範学校の成立	578
五 専門学校の形成	578
三重原医学校の創設と廃止／神宮皇學館／實練教校・眞宗勸学院	578
六 第二節 社会教育の成立	584
一 若者組から青年団へ	584
若者組と娘組／若者組から青年会へ／地方改良運動と青年団体	584
二 県内の女性団体の成立	584
「処女会」の成立／「婦人会」の結成	584
三 第四節 障がい児教育の創始	584
育児院の障がい児保護／職業確保と神都訓育院／貢生学級から三重育英院へ／慈善事業としての職業教育／感化院の創設と国児学園	584
四 第二章 近代の文化	590
第一節 文明開化と宗教問題	590
維新後の文化／伊勢神宮の御改正／廢仏毀釈と仏教改革運動／キリスト教の伝道	590
第二節 新聞雑誌	596
維新後の新聞雑誌／『三重新聞』と『度会新聞』／『伊勢新聞』／新聞雑誌の発行状況	596
第三節 劇場・演劇	602
一 演劇と演芸活動	602
活歴から「團翁左」時代へ／関西歌舞伎の公演／若手中堅の地方公演	602
二 近代歌舞伎	602
1 新演劇	2

1 能・狂言 ······

2 演劇状況と劇場 ······

3 地芝居と農村舞台 ······

4 素人芝居の劇場公演 ······

5 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

6 地芝居と農村舞台 ······

7 素人芝居の劇場公演 ······

8 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

9 素人芝居の劇場公演 ······

10 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

11 素人芝居の劇場公演 ······

12 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

13 素人芝居の劇場公演 ······

14 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

15 素人芝居の劇場公演 ······

16 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

17 素人芝居の劇場公演 ······

18 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

19 素人芝居の劇場公演 ······

20 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

21 素人芝居の劇場公演 ······

22 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

23 素人芝居の劇場公演 ······

24 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

25 素人芝居の劇場公演 ······

26 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

27 素人芝居の劇場公演 ······

28 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

29 素人芝居の劇場公演 ······

30 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

31 素人芝居の劇場公演 ······

32 県内劇場の活況／中小の劇場・寄席 ······

33 素人芝居の劇場公演 ······

「娼妓解放令」と県内の娼妓・芸妓・産婆・看護婦養成と女医の誕生／女学校への進学熱と

ファッショング／女子師範生徒の資格取得と進路

第一節 近代化と青年団体

交脩社の啓蒙活動と青年／民權青年運動／三重青年連合会

第三節 農民運動

一 初期の農民問題

「松方デフレ」一期の小作問題／各郡小作慣行調査書／粗悪米納入と精選米規約

二 町村制施行後の農民問題

地方制度の整備と村落内外の矛盾／町村制と大字協議費／木曽川洪水対策要求運動／用水路維持管理をめぐる軋轢

三 日清・日露戦争後的小作人運動

日清戦争前後の小作人運動／日露戦争後的小作人運動

第四節 労働問題

一 工場労働者層の形成

工場制手工業の形成／一八八〇年代の労働者／工場労働者層の出現／黎明期の労働争議

二 日清戦争前の労働問題

日清戦争前的主要業種と労働者／戦後の企業勃興と綿糸紡績業の拡大／三重紡の同盟罷業／綿

第五節 部落問題

一 近代社会の部落問題

糸紡績労働者の実態
日露戦争後の労働問題
業種別労働者数／地域別労働者の分布／織維工業内での変化／労働者の衛生（疾病・死亡）／労働争議等

二 日清戦争後の部落産業と部落改善

解放令の公布／節約・儉約の奨励／町村合併からの排除
日清戦争後の部落産業と部落改善政策

三 日露戦争後の部落産業／早期部落改善政策

地方改良運動と融和政策／日露戦争後の部落産業／伊勢表生産同業組合／伊勢表整理職工の貨上げ運動／自主的部落改善のめざえ／土居光華の同志会創設趣意書と申合規約

第六節 大逆事件と崎久保誓一

事件発生と崎久保誓一／新宮グループの検挙と弁護／崎久保誓一のその後

第七節 衛生医療

コレラの流行と対応／種痘と天然痘の流行／四日市周辺のペスト流行／伝染病対策と他の伝染

二 医療体制の近代化と充実

医師免許制度の発定と県の対応／初期の公立病院設置と医学校／県内各地の私立病院設置／日本赤十字社の看護婦養成と山田病院

三 衛生・医療事務と衛生意識の普及

医務取締の配置と選出／県衛生課設置と町村衛生委員／地方衛生会と私立衛生会／清潔法の実施と衛生組合／一見浦海水浴場の開設／温泉・公園の指定と整備

四 人口変動と墮胎取締り

人口増加／出生と死亡／結婚／近世的マビキ慣行の残存／墮胎罪体制の成立／近代産婆制度の展開／近代産婆の養成と旧産婆の駆逐

第八節 災害

一 風水害と旱害

水害関係統計と河川別水災度数／一八七〇年代の風水害／一八八〇年代の風水害／一八九〇年代の風水害／一九〇〇年代の風水害／一九一〇年代の風水害／旱害と伊賀地域の修築工費補助法

二 地震

一八九一年十月の濃尾地震と前後／一八九九年三月の紀伊半島南東部地震／その他の地震

817

803 803

790

781

772

三 火災と消防組

火災度数統計と傾向／主な火災と状況／消防規則認可と消防組の編制

四 交通灾害と海難

陸上交通の事故／主な海難事故

第九節 移民

一 北海道への移住

北海道移住の本格化／三重県の移住団体

二 三重県における海外移民の特徴

三重県出身移民の渡航先／変化の背景／渡航目的別にみた海外移民

三 三重県からのアメリカ移民

対米移民の卓越地域／三重のアメリカ村片田／三重県からの対米移民の実像

第十節 士族問題

士族卒の禄制とその人員数／旧三重県の卒廻分／旧三重県士族等の家禄奉還／公債証書発行と県の事務／多数の復族復禄請願／士族の生活と就産事業

口絵目次

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 旧県庁跡と一九一〇年頃の風景 |
| 2 | 東海大一揆錦絵（真匠銀光「三重県暴徒一覧」） |
| 3 | 北牟婁郡矢口浦の鮪漁（『三重県水産図解』） |
| 4 | 三重紡績株式会社本社工場 |
| 5 | 「伊賀国石炭山之図」（『大日本物産図会』） |
| 6 | 博物館明治村へ部分移築された三重県尋常師範学校 |
| 7 | 伊勢音頭（『古市踊之図』） |